

甲 第 号

森田 成紀 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	庄 雅之
論文審査担当者	委員	教授	朴木 寛弥
	委員(指導教員)	教授	田中 康仁

主論文

Application of a Customised Total Talar Prosthesis for Revision Total Ankle Arthroplasty

人工足関節再置換術におけるカスタムメイド全置換型人工距骨の応用

Shigeki Morita, Akira Taniguchi, Takuma Miyamoto, Hiroaki Kurokawa,

Yasuhito Tanaka

Journal of Bone and Joint Surgery Open Access 2020 Aug (accept)

論文審査の要旨

人工足関節置換術（以下 TAA）後に距骨が圧壊した症例では、通常の再置換手術が困難となる。今回、TAA 術後に距骨インプラント沈下を生じた、もしくは第 1・2 世代人工距骨併用 TAA 術後に距骨頸部にルーズニングを生じた症例に対し、全置換型人工距骨に TNK ankle®の脛骨インプラントを併用した術式（以下 Combined TAA）にて再置換術を行い、その臨床成績を評価した。対象は、当科で Combined TAA にて再置換術を行った 10 例 10 足関節である。主観的疼痛評価を Numerical Rating Scale（以下 NRS）にて、客観的評価は Japanese Society for Surgery of the Foot (JSSF) ankle-hindfoot scale にて行った。足関節可動域、隣接関節の骨棘形成や関節症性変化についても術前後で比較を行った。結果は、NRS 値、JSSF ankle-hindfoot scale 総計、その下位尺度、足関節可動域ともに、数値は有意に改善した。隣接関節の骨棘形成の増悪はなく、関節症性変化もほぼ変化は見られなかった。今回の結果から Combined TAA による再置換術は、後足部の可動性や安定性を確保しながら、術前の疼痛を改善させ、日常生活やレクリエーションにおける運動能力を回復させることが明確に示された。

公聴会では、本手術による周囲組織への侵襲の影響、一次治療としての可能性、対象症例の患者側のリスク因子、材質上の問題点および優位点、今後の長期的展望、再々置換術や隣接関節への関節症性変化に関する質問が為されたが、いずれも的確な考察のもとに適切に回答され、学位研究の成果が認められた。

以上より、本研究は博士（医学）の学位に値すると評価できる。

参 考 論 文

1. TNK ankle の特徴と手術手技の pit fall
黒川 紘章, 田中 康仁, 宮本 拓馬, 森田 成紀, 浅井 宣樹, 村上 悠人,
谷口 晃, 高倉 義典
日本人工関節学会誌 49 卷 Page329-330(2019.12)
2. 経験と考察 他剤が無効であった慢性腰痛症に対するデュロキシチンの
有効性
岩田 栄一朗, 増田 佳亮, 森本 安彦, 森田 成紀, 重松 英樹, 田中 康
仁
整形外科 70 卷 13 号 Page1347-1349(2019.12)
3. 術前の隣接関節の状態が人工距骨置換術後に及ぼす影響
黒川 紘章, 谷口 晃, 森田 成紀, 浅井 宣樹, 村上 悠人, 田中 康仁
日本足の外科学会雑誌 40 卷 1 号 Page124-127(2019.08)
4. 陳旧性遠位脛腓靭帯損傷に対して関節鏡併用で suture button と internal
brace による再建術を施行した 2 例
黒川 紘章, 中山 正一郎, 森田 成紀, 三浦 公郎, 谷口 晃, 田中 康仁
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 62 卷 4 号 Page641-642(2019.07)
5. Total ankle arthroplasty incorporating a total talar prosthesis: a comparative study
against the standard total ankle arthroplasty.
Kurokawa H, Taniguchi A, Morita S, Takakura Y, Tanaka Y.

Bone Joint J. 2019 Apr;101-B(4):443-446.

6. 第4章 変形性足関節症の外来診療 2. 保存療法 1) 自然経過
2) 生活指導
森田 成紀, 田中 康仁 内尾 祐司 編集
ここが大事！下肢変形性関節症の外来診療, 第1版, 南江堂, 東京.
Page178-181(2019)
7. 足関節・足部 骨端症・副骨・種子骨障害
森田 成紀, 田中 康仁 石橋 恭之 編集
整形外科 日常診療のエッセンス 下肢, 第1版, MEDICAL VIEW 社,
東京. Page307-321(2018)
8. 壊死した距骨の後距踵関節面を利用して脛骨天蓋関節面を再建した人工
距骨置換術の1例
川合 章仁, 森田 成紀, 黒川 紘章, 谷口 晃, 田中 康仁
中部日本整形外科災害外科学会雑誌 61 巻 5 号 Page1077-1078(2018.09)
9. 内反型変形性足関節症 stage 3a、3b の自然経過における予後不良因子の検
討
黒川 紘章, 谷口 晃, 森田 成紀, 田中 康仁
日本足の外科学会雑誌 39 巻 1 号 Page200-202(2018.08)
10. リウマチ性足関節炎に対して距骨下関節固定術を併用した人工足関節置
換術の術後成績

黒川 紘章, 田中 康仁, 森田 成紀, 谷口 晃, 熊井 司

日本人工関節学会誌 47 卷 Page469-470(2017.12)

11. **Advanced Surgical Skills** 手術のコツとピットフォール 足 足関節障害
に対する人工距骨の応用

森田 成紀, 田中 康仁

整形外科 **Surgical Technique** 7 卷 6 号 Page682-688(2017.12)

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに運動器再建医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和2年12月8日

学位審査委員長

消化器機能制御医学

教授 庄 雅之

学位審査委員

運動器再建医学

教授 朴木 寛弥

学位審査委員(指導教員)

運動器再建医学

教授 田中 康仁